

福高生がたいまつを作成!?

柱松保存会が行った授業にトツゲキ!!

7月18日、福島高校に都井地区柱松保存会の会員らが出向き、同校2年生の1・2クラスを対象にたいまつ作り体験を行いました。

岩切会長から火まつりについての説明後、生徒たちは手際よくたいまつを作りあげていました。

完成後は、体育館裏の広場にて、たいまつを投げる体験を行い、高校生らしい青春の一面を見せてくれました。

今年の火まつりは、同校の生徒らも勢子の一員として参加し、火まつりをさらに盛り上げてくれます。



初めての体験がたくさんできて良かったですし、楽しかったです。作るとき、木をバランスよく入れるのが難しかったです。都井岬火まつりには行ったことがあります、今年もぜひ行きたいです。

そして当日は「トントコトッテ、エイトクボウヤ!」の掛け声をしながら楽しみたいです。

福島高校 2年生

山本 結愛さん・山口 晶生さん



本年度より都井地区柱松保存会の新会長となられた岩切浩平さん。現在、約30名の会員で活動を行っています。

大蛇退治の伝説を再現した「都井岬火まつり」は、毎年、県内外から約7,000人を超える観客が訪れます。そびえ立つ30メートルの柱の先端(ツト)を狙って投げられたたいまつが炎の弧を描き、夏の夜空に幻想的な風景が現れます。

勢子がたいまつを投げるたび、観客が「トントコトッテ(とうとう討ち取ったエイトクボウヤ(衛徳坊や)」とかけ声を送り、会場全体が一体となる参加型のお祭りです。

他のお祭りでは味わえない夏景色と盛り上がり「都井岬火まつり」で、ぜひ感じてください。

第59回 都井岬火まつり

国の天然記念物に指定されている「野生馬」が生息する都井岬で、大蛇退治を再現した「都井岬火まつり」が行われます。

●日付 8月23日(土)
※雨天時は24日(日)に順延

●場所 都井岬火まつり会場
●内容(予定) 18:00 祭り開始
20:00 柱松



都井地区柱松保存会
会長 岩切 浩平さん